

謹啓 初冬の候、貴同友会におかれましては益々ご清栄の事とお喜び申し上げます。

この度は、和船、船外機、潜水実習用具、水中用カメラ等のご支援をいただきありがとうございます。ございました。

私はまだ三月十一日の東日本大震災の事を鮮明に覚えています。大きな地震の後に電気が点かなくなり、テレビも電話も使えなくなりました。私はまだこのような経験が無かったので、とても不安になりながら生活してました。地震の後には大きな津波がやってきて、種子市も大きな被害を受けました。種子高校は船具庫をやられましたが、校舎には直接大きな被害は受けていません。しかし、種子市の漁港を見ると、ウニの養殖場や建物が壊されて、養殖してたウニも全てダメになったそうです。でも、また少しずつ復興し始めています。今自分たちは、将来立派なダイバーになれるよう、毎日勉強に励んでいます。週二回ある実習では、潜水の技術を学び、ヘルメット潜水、スクーバともに先生方の指導を受け、技術を学び、自分達の成長に役立てています。

私は将来、高校で学んだ事を生かして、潜水会社に就職して日本に貢献できるように

なりたれと思っております。そのためには、今回いただいた器材を使用させていただき、多くの  
技術を身につけ、将来立派なダイバーになりたれと思っております。

修学旅行のためにお礼が遅くなりましたし、事をとお詫びいたします。

まずは書中にてお礼申し上げます。本当にありがとうございました。

敬具

平成二十三年 十二月 十四日

岩手県立種市高等学校 海洋開発科

二年 木村 祐介

IPPO IPPON IPPON プロジェクト 運営委員会

共同委員長 長谷川 閑史 様

滝 茂夫 様

謹啓 初冬の候、貴同友会におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度は、和船・船外機、潜水実習用具、水中用カメラ等のご支援をいただきありがとうございます。

三月十一日、未曾有の大震災、東日本大震災が起きました。この震災で私たちが住んでいる岩手県も多大な被害を受けました。私が住んでいる洋野町は、港などに津波の被害はありましたが、けがをした人は一人もいませんでした。

私が通っている県立種市高等学校も、津波で船具庫や潜水実習の器材も流され、実習も一時困難な状態になりましたが、今は実習が問題なくできるよっになりました。

この度は、潜水器材、水中用カメラ等のご支援をいただき、本当にありがとうございます。このご支援のおかげで、私たちは、以前より良い環境で実習し、将来に向けて必要な技術と知識を身につけることができます。

改めてありがとうございます。

今回いただいた器材で海洋開発科のやそにいる実習の様子撮影、県北広域振興局水産振興課や栽培漁業協会種市事務所と協力してやっているホヤの増殖やナマコの放流作業、研究の様子の撮影や記録をしていきたいと思っています。

私には、将来水族館で働くと言った夢があります。そのために、実習はもちろん日々の生活をしっかりととらえながら伝統と長い歴史のあるこの種市高等学校で安心して授業を受けられるのも多くのの方々からの支援があるからこそです。ご支援いただいた器材を使用して、将来に必要な技術や知識を身に付けていきたいと思っています。

修学旅行のためにお礼が遅くなりましたことをお詫言いたします。

まずは書留にてお礼申し上げます。

ありがとうございました。

敬具

平成二十三年十二月十四日

岩手県立種市高等学校 海洋開発科

二年 滝 瑠 稀

I P P O I P P O N I P P O N プロジェクト運営委員会

共同委員長 長谷川 閑史 様

滝 茂夫 様

謹啓 初冬の候、貴同友会におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
この度は、和船・船外機、潜水実習用具、水中用カメラ等のご支援をいただき誠に  
ありがとうございました。

今年の三月十一日に起こった大震災では、船がうち上げられたり、ゴミが散乱したり、  
海の近くの建物が壊れて流されてしまったりしました。私の家は大丈夫でしたが、自分の  
故郷がこのような災害を受けてしまったことに、とても悲しい気持ちになりました。  
二度と起きてほしくないと感じました。

私は今、潜水実習の検業では、ヘルメット式潜水を行っています。一年生の頃から  
行っていました。初めは緊張や恐怖感があつても不安でした。しかし、今ではクラス  
の友人達と協力して、手際よく、時間も短く、正確にテングーが出来るようになり、水中  
でも落ちついて潜降・浮上が出来るようになりました。これからも、もっと上手くなる  
ように頑張っています。

ご支援していただいた器材は、潜水実習で使用させていただきます。プールや海での  
実習の時の様子を撮影したいと思えます。また、海洋開発科では県北広域振興局

水産振興課や栽培漁業協会種市事業所と協力し、ホヤの増殖やナマコの放流作業を研究しているのです、その様子をカメラで撮影したり記録したいと思っています。他にはウニの移殖、ヒトデの駆除などの奉仕活動を行っていたのですが、今年度は震災があったため行うことが出来ませんでした。来年度は、今年度の分も、たくさん活動ができれば良いと思います。

私は将来、潜水関係の仕事に就職したいと思っていますので、海やプールでの実習では、ウェットスーツやマスク、シュノーケルやフィンを主に使用します。少しでもたくさん技術を身に付け、就職できたら良いと思っています。

修学旅行のためにお礼が遅くなりましたことをお詫びいたします。まずは、書中にてお礼申し上げます。

本当にありがとうございます。

敬具

平成二十三年十二月十四日

岩手県立種市高等学校

海洋開発科 二年 八木沢 ゆず

IPPONIPPON NIPPON プロジェクト運営委員会

共同委員長 長谷川 閑史様

滝 茂夫 様